
【2 / 27】早稲田で「歌と踊りの祭典」写真展（3月4日から）

(2009/02/28 土曜日 12:20:24 JST) - 投稿者 webmaster - 最終更新日 ()

? 5年に1度、国を挙げて行われる大祭典の興奮を味わってください。? 昨年7月にリガで行われた第24回ラトビア共和国「歌と踊りの祭典」の写真展が3月4日から4月4日（予定）まで、早稲田大学とラトビア共和国大使館の共催、日本ラトビア音楽協会の協力で行われる。会場は大隈講堂の左通路（バス通り）を挟んだ早稲田大学 27号館ギャラリー（通称小野梓会館）。5年に1度、国を挙げて行われる大祭典の模様を、現地カメラマンがとらえた迫力溢れる写真20パネルが展示される。（入場無料）開会に先立ち、3月4日11時30分から、来日中のラトビア共和国国会議長グンダルス・ダウゼ博士による挨拶、テープカットのセレモニーがある。? ゲンダルス・ダウゼ博士（国会議長）が公式訪日。? 河野洋平衆議院議長の招聘により、ラトビア共和国国会議長ダウゼ博士夫妻一行7名が、3月2日から7日まで日本を公式訪問する。国会議長は大統領に次ぐラトビア共和国ナンバー2の地位にある。日本ラトビア音楽協会は3月3日、一行の歓迎昼食会を開催する。【Latvija編集室】? G・ダウゼ国会議長略歴? 1965年リガ市生まれ。43歳。リガ医学大学卒業の医学博士。集中治療麻酔学専門医として国立小児科病院、ヴェンツピルス市立病院に勤務し、2007年9月、ラトビア共和国国会議長に選出され現在に至る。医師から政治に転進した異色の人で、ラトビアにおける社会福祉、医療行政の第一人者。? ゴドマニス首相退陣? 1月に来日し、精力的に行動したイワルス・ゴドマニス・ラトビア共和国首相が、現地時間の2月20日、大統領に辞表を提出した。大統領はこれを受理し、日本のメディアは総辞職と伝えた。金融悪化を改善出来なかった責を負ったと思われる